



特集 ③ 働きがいの向上

# 多様な働き方の実現を目指して

「企業経営理念」に描く職場づくりや働きがい向上を「ニチレイの約束」にもとづき推進するために、「ニチレイグループ働き方改革の方針」を定め、2021年度までの実現を目指して取り組みます。ニチレイグループの事業特性に適した「働き方改革」を推進することにより、多様な価値観や発想を受け入れ、活かし、組織を活性化し、生産性の向上を目指します。

## 企業経営理念：“従業員に”

ニチレイグループは、従業員こそ企業発展の源であると考え、会社の仕事が従業員一人一人にとってやり甲斐のあるものであり、自己実現の場のひとつとなることを願っています。同時に、従業員個人の尊厳と個性の発揮並びに個人生活の充実を尊重します。そのために、能力開発と能力発揮の機会

の提供、能力と努力と成果に見合った処遇制の実施、安全で風通し良く活性化された職場環境づくりを行います。

また、性別・年齢・学歴・人種・宗教などに関するあらゆる差別をなくし、処遇の機会均等を実現します。

## 働き方改革の方針

当社グループは、長時間労働の是正や働き方の選択肢を拡充し、属性にとらわれず多様な価値観を受け入れる企業風土を醸成していくことにより、組織を活性化し、生産性の向上を目指します。当社グループに根付いた「企業経営理念」に

描く職場づくりや働きがいの向上を、「ニチレイの約束」にもとづき推進するために、「ニチレイグループ働き方改革の方針」を定め、2021年度までの実現を目指して取り組むことを決定しました。

多様な働き方の実現	就業における選択肢の拡充	働く場所や時間といった就業環境に自由度を持たせた制度を導入し、状況に合わせて選択できるようにする
	キャリア継続の仕組みを構築	出産や育児、介護、配偶者の転勤、健康不安・罹患など、従業員が置かれているさまざまな状況に関わらず、キャリア分断が起こらない仕組みを構築する
長時間労働の是正		労使協働で働き方改革に取り組み、従業員一人ひとりが健康で働きがいを持ち、能力がより発揮できる適切な労働時間を実現する
公平な機会の提供	女性活躍の推進	公平に機会・教育の場を提供し、ニチレイグループの貴重な戦力となるよう支援する
	障がい者が生き活きと働く場を提供	『障がい者と健常者が分け隔てなく共存する社会（共生社会）の実現』という理念のもと、障がいのある方の働く場や機会を創出し、生き活きと働き、生活していくことを支援する
	シニア雇用の創出	健康寿命が延びる中、シニアならではの経験を活かし、一人ひとりの価値観、働き方に応じた活躍の場を創出する

## 働き方改革キックオフ会議の開催

働き方改革の実現に向けて、2017年4月に「働き方改革キックオフ会議」を開催しました。当社グループ各社の役員、人事部門長をはじめとした約200名の参加者、および同時配信された全国の事業所へ向けて、「ニチレイグループ働き方改革の方針」が発表され、経営層が当社グループの多様性を活かして成長につなげる強い思いと、それを必ずやり遂げるという意志を伝えました。

まず、社長の菅原が基本方針における多様な働き方の実現に向けた各項目と、長時間労働の是正、公平な機会の提供によるあらゆる属性の活躍に向けての取り組みを説明。この取り組みを通じて従業員一人ひとりの働く力を高めることが「ニチレイならではの新しい価値」の創造につながることを明言し、経営層から従業員までグループ全体で取り組むことに協力を求めました。事業会社4社の社長およびCSR本部副本部長からは、この取り組みの意義や、事業会社各社の今後の取り組みに向けたメッセージが示されました。今後は

グループ全体の定性・定量目標を提示し、具体的な施策を実行していきます。



働き方改革キックオフ会議

## 活動事例

### ニチレイロジグループの女性活躍推進

ニチレイロジグループでは、女性活躍の取り組みの一環として2017年1月に第2回「咲カセル ロジ女フォーラム」を開催し、74名の女性社員が参加しました。活躍の事例紹介や課題の報告後、多様なキャリアの女性社員がパネルディスカッションを通じて、仕事に対する価値観や女性が自分らしく働ける環境づくりについて議論を交わしました。

また、ニチレイロジグループ各社の部署長に対しては、女性活躍の必要性やマネジメントする際のポイントについて専門家による研修を実施。このほか、イントラネット上で月2回発行する「ロジ女通信」を通じて女性活躍に



咲カセル ロジ女フォーラム

関するイベントや情報を周知するなど、幅広く社内の理解を促進しています。一人ひとりが生き生きと働ける職場環境を目指し、今後も女性活躍の推進に積極的に取り組んでいきます。

### 障がい者雇用の取り組み

ニチレイグループは人財活用の一環として積極的に障がい者雇用を進めています。当社グループの特例子会社である(株)ニチレイアウラでは、30名の障がいのあるスタッフが、グループ会社の食品工場や物流センターの事務所・トイレ・通路などの清掃、緑地環境整備をはじめ幅広い業務に従事しています。また本社地区では、ごみの分別回収や郵便・宅配物の集配、書類の裁断などの業務を行っています。ニチレイアウラは、こうした経験やノウハウを活かして、グループ各社の障がい者雇用についても積極的に支援を行っています。また2018年4月に施行される「精神障害者雇用義務化」による法定雇用率アップへの対応として、指導スタッフの教育を充実し、新たな職域拡大も進めています。

